

令和4年度 一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課

教育委員会

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	岸本公民館文化祭開催事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業根拠となる計画名称・計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
255	257				257

【事業概要及び必要性又は目的】

岸本公民館きないや祭の一環として、岸本地区文化祭を開催し、保育所園児、小中学生、公民館教室、一般住民の方の作品を展示し、町民及び周辺地域の方に鑑賞していただくことにより、生涯学習の発表の場の提供及び文化意識の高揚を図る。

【事業の内容】

報償費(出品者参加賞)	80千円
需用費(消耗品費、ボランティア昼食代、賄材料費)	89千円
役務費(白布クリーニング代)	13千円
委託料(パネル設置業務委託料)	49千円
使用料及び賃借料(リユース食器使用料、ガスコンロ使用料)	26千円
合 計	257千円

【本年度の計画効果】

開催予定日:11月19日(土)20日(日)、開催場所:岸本公民館、岸本小学校体育館
 事業の内容:岸本公民館教室、岸本地区の保育所園児・小中学生、一般町民の作品展示及び行政展。また、合唱団等の発表会、茶道教室によるお茶席、高校生サークルによる出店、きないや祭実行委員によるぜんざい等無料配布を行う。

事業名	岸本地区運動会				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業根拠となる計画名称・計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
270	270				270

【事業概要及び必要性又は目的】

岸本地区の町民総スポーツの中心的事業として、実行委員会方式で運動会を開催し、岸本地区の老若男女に各集落単位で参加していただき、地域の連帯感、親睦を深める。

なお、元年度は雨天によるグラウンドコンディション不良により、また2～3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となり、賞品等の在庫があることから、補助額上限657千円に対し予算減とし

【事業の内容】

負担金補助及び交付金(岸本地区運動会補助金)	270千円
------------------------	-------

【本年度の計画効果】

開催予定日:10月2日(日)、開催場所:町民岸本グラウンド
 実行委員会で協議し決定する。競技補助員として中高生にもボランティアを呼びかける。

令和4年度 一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

(単位: 千円)

事業名	岸本公民館生涯学習支援事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業根拠となる計画名称・計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
181	165				165

【事業概要及び必要性又は目的】

子どもから高齢者までを対象に、各種講座行事等を開設し、生涯学習の機会を提供する。
また、生涯学習の機会拡充を目的に、八郷小学校を会場として図書館とも連携した公民館事業「出前公民館」を実験的に展開し、地区の学習活動及びコミュニティの活発化を図る。

【事業の内容】

○個別事業の概要・予算内訳

1. 高齢者教室(松栄学級)

高齢者を対象に、町外研修、講演会等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。(年間10回)

報償費(講師謝金等) 63千円

旅費(町外研修引率職員旅費) 8千円

小計 71千円 ①

2. 成人講座(男性講座を成人講座に統合)

成人を対象に、各種講座を開催し、生涯学習の機会の提供と交流を図る。(年間5回程度)

報償費(講師謝金) 19千円

旅費(町外研修引率職員旅費) 8千円

需用費(消耗品費) 3千円

小計 30千円 ②

3. 子ども体験活動

小中学生を対象に、自然体験・郷土学習などとおして、豊かな心や地域への愛着心の醸成を図る。(年間6回程度)また、各公民館教室では、夏休み中に小中学生を対象にした教室を開催する。(年間延17教室)

報償費(講師謝金) 30千円

旅費(町外研修引率職員旅費) 2千円

需用費(消耗品費) 6千円

小計 38千円 ③

4. 家庭教育支援事業

保育所・小中学校・その他関係団体と連携し、親子で参加・体験できる事業を開催し、親子の対話を増やし、家族の絆を深める。(年間2回程度)

報償費(講師謝金) 9千円

需用費(消耗品費) 2千円

小計 11千円 ④

5. 出前公民館

八郷地区にも生涯学習の場を広げ、学習機会を提供するため八郷小学校を会場に、出前公民館を図書館とも連携し開催する。(運動・健康教室、もの作り、音読教室など年10回程度)

報償費(講師謝金) 15千円

小計 15千円 ⑤

合計(①+②+③+④+⑤) 165千円

【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。

令和4年度 一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課

教育委員会

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	溝口公民館生涯学習事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業根拠となる計画名称・計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
701	899			97	802

【事業概要及び必要性又は目的】

地域課題、社会的課題の解決に向けて学習の場を形成し、地域主体のコミュニティづくりと地域を支える人材や団体を育成し支援する。年代に応じた多様な学習機会を提供し、住民の自発的な生涯学習活動を支援するとともに、学習成果が地域に生かされる環境づくりや仕組みづくりに取り組む。

なお、本年度は、改修工事期間中は公民館が使用できないため、高齢者教室等の開催回数が例年よりも減となっている。

【事業の内容及び本年度の事業効果】

○高齢者教室(貴寿美学園) 60歳以上の高齢者を対象(年間8回程度)

高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。

報償費(講師謝金等) 57千円 ①

○成人講座

成人を対象に、ものづくり講座等を開催し、学習と交流を図る。(年間4回程度)

報償費(講師謝金) 98千円 ②

○家庭教育支援教室

子育て支援センター、子育てサークルと連携し子育てに関わる地域住民の育成を図る。(年間2回程度)

報償費(講師謝金) 24千円 ③

○子ども体験活動

夏休み・冬休み期間に、小中学生を対象とした体験教室を開催する。各種同好会と連携した高齢者との交流事業、専門家による様々な体験活動を計画し、子どもの豊かな心や感性の育成を図る。(年間4回程度)

報償費(講師謝金) 169千円

需用費(消耗品費) 10千円

計 179千円 ④

○町民運動会溝口地区大会

溝口地区住民の健康維持と親睦を深めるため、運動会を開催する。実行委員会方式で実施する。

負担金補助及び交付金(溝口地区運動会補助金) 356千円 ⑤

○溝口公民館まつり

公民館教室・同好会のメンバーを中心に実行委員会を組織し、一般住民の参画を進める。公民館教室・同好会における学習や活動の成果を発表する場を提供する。また、体験教室を開催し芸術・文化の交流と親睦を図る。 3月開催

報償費(講師謝金、作品出展参加賞) 111千円

需用費(消耗品費、ボランティア昼食代、賄材料費) 57千円

使用料及び賃借料(リユース食器使用料、器具借上) 17千円

計 185千円 ⑥

合計①～⑥ 899千円

【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。

【予算措置(財源内訳)】

雑入(公民館教室参加費) 97千円

令和4年度 一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	二部公民館生涯学習事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
706	705				705

【事業概要及び必要性又は目的】

地域課題、社会的課題の解決に向けて学習の場を形成し、地域主体のコミュニティづくりと地域を支える人材や団体を育成し支援する。年代に応じた多様な学習機会を提供し、住民の自発的な生涯学習活動を支援するとともに、学習成果が地域に生かされる環境づくりや仕組みづくりに取り組む。

【事業の内容及び本年度の事業効果】

- 高齢者教室(多々楽学園) 60歳以上の高齢者を対象 年間10回程度
高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。

報償費(講師謝金、賞品)	46 千円
旅費	6 千円
小計	52 千円 ①
 - 女性学級 町内に居住する女性を対象 年間10回程度
町内に居住する女性を対象に、町内外研修、各種講習会、ものづくり教室等を開催し、女性の生きがいと健康づくりを図る。

報償費(講師謝金)	40 千円
旅費	8 千円
需用費(消耗品費)	16 千円
小計	64 千円 ②
 - 生涯学習事業 年間7回程度
夏休みのお楽しみ事業、各種団体等との交流会、各種体験教室等の事業を開催し、子どもの豊かな心や感性の育成を図るとともに、世代間交流の促進を図る。

報償費(講師謝金)	47 千円
需用費(消耗品費)	29 千円
小計	76 千円 ③
 - 公民館まつり(第38回たたらまつり) 2月下旬開催
地域住民・公民館教室生等の作品展示、地域手づくりの特別展の開催、また、体験コーナー・農産物販売等を行い、地域住民と都市との交流・親睦を図る。

報償費(講師謝金・ボランティア謝金・参加賞)	144 千円
需用費(消耗品費、食糧費、印刷製本費)	81 千円
役務費(白布クリーニング手数料)	10 千円
使用料及び賃借料(リユース食器使用料)	15 千円
	250 千円 ④
 - 町民運動会二部地区大会 10月上旬開催予定
二部地区地域住民の健康増進と親睦を深めることを目的に実行委員会方式で開催する。

負担金補助及び交付金(二部地区運動会補助金)	263 千円
	263 千円 ⑤
- 合計(①+②+③+④+⑤) 705 千円

【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。

令和4年度 一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	日光公民館生涯学習事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業根拠となる計画名称・計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
597	640				640

【事業概要及び必要性又は目的】

地域課題、社会的課題の解決に向けて学習の場を形成し、地域主体のコミュニティづくりと地域を支える人材や団体を育成し支援する。年代に応じた多様な学習機会を提供し、住民の自発的な生涯学習活動を支援するとともに、学習成果が地域に生かされる環境づくりや仕組みづくりに取り組む。

【事業の内容及び本年度の事業効果】

- 高齢者教室(日光学園) 60歳以上の高齢者を対象 年間10回程度
 高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。
 報償費(講師謝金、賞品) 19千円
 旅費 6千円
 需用費(消耗品費) 10千円
 小計 35千円 ①
 - 世代間ふれあいセミナー 年間6回程度
 各種団体等と連携し夏休みのお楽しみ事業や冬見つけ等の事業を開催し、子どもの豊かな心や感性の育成を図るとともに、幅広い年代の世代間交流を図る。
 報償費(講師謝金) 35千円
 需用費(消耗品費) 11千円
 小計 46千円 ②
 - ふるさと学級 年間6回程度
 日光地区に伝わる食・歴史・文化を後世に伝えるとともに、地域の再認識と活性化を図る。
 報償費(講師謝金) 30千円
 旅費 6千円
 需用費(消耗品費) 6千円
 小計 42千円 ③
 - 公民館まつり(第43回日光ふるさとまつり) 3月開催
 実行委員会を組織し、地域住民や公民館教室生徒等の作品を展示するとともに、体験コーナー・農産加工品の販売等を行い、地区住民及び地区外からの来場者との交流・親睦を図る。
 報償費(講師謝金) 65千円
 需用費(消耗品費、食糧費) 68千円
 使用料及び賃借料(リユース食器使用料) 19千円
 小計 152千円 ④
 - 町民運動会日光地区大会 10月16日開催
 日光地区地域住民の健康増進と親睦を深めることを目的に実行委員会方式で開催する。
 負担金補助及び交付金(日光地区運動会補助金) 224千円
 小計 224千円 ⑤
 - 伯耆町駅伝 10月10日開催
 日光農村広場を主会場に開催される伯耆町駅伝大会に協力し、健康づくりと親睦を深めるとともに地区の活性化を図る。
 需用費(消耗品費、燃料費、賄材料費) 118千円
 使用料及び賃借料(リユース食器使用料) 23千円
 小計 141千円 ⑥
- 合計(①～⑥) 640千円

【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。